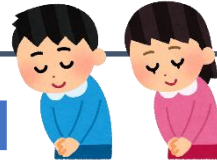


半田プライド+

半田醸芳小学校学校だより

令和5年12月 8日発行

No. 14 文責：五十嵐



「誇らしい子供たちです。」

先日の個別懇談ではお忙しい中、来校いただきありがとうございました。お子さんの学校や家庭での様子を保護者の方々と直接話し合うことができた貴重な時間でした。共有した内容を子供たちの指導に活かしていきたいと思います。今後も、お子様について学校に伝えたいことなどがありましたらお気軽にご連絡ください。よろしくお願いたします。

さて、先日、町の会議に出席した際に、教育委員会の方から町に届いた一通のメールを紹介していただきました。内容は以下の通りです。

町内在住のおばあちゃんです。

私は車を運転します。町内を走っている時、小学生、中学生が横断歩道に立っていれば、運転者義務で止まります。桑折町のほとんどの子供たちは「おじぎ」をしてくれます。運転者としては、当たり前のことをしただけですが、うれしいです。桑折町の子供たちが誇らしく感じ投稿しました。

親の教育か教育者の教えか、本当に誇らしい子供たちです。



町長さん、教育長さんも大変喜ばれたそうです。当日会議に出席していた学校関係者も感激するとともに、改めて、桑折町の家庭及び地域の教育力の高さを再認識しました。この投稿は「礼儀」「あいさつ」に関するものでしたが、明るく誰もが豊かに生活できる社会にするため、学校や家庭での「学び」を外の世界でもしっかりと表現できる子供たちが確実に育っています。また、それらの行為をしっかりと見取り励ましてくださる方々もいます。今後も、地域社会の一員として、支えてくださる方々に感謝の気持ちを持ち、自分のよさをしっかりと表現できる力を育てていきたいと強く思いました。本当に「誇らしい子供たち」です。

賞状



お世話になった方々へ「感謝の会」 受賞「おめでとう！」

3・4年生、5年生は学習でお世話になった方々をお招きして「感謝の会」「収穫祭」を実施しました。感謝の気持ちを持ちながら準備にも取り組み、また、当日はそれを伝えようと一生懸命おもてなしをしていました。参加された方々からもお礼の言葉をいただき、子供たちもとても喜んでいました。今年度も大変お世話になりました。



本校1年生の絵画「ひまわりの中でひなたぼっこ」が、県内各地区の選考を経て集まった190点の作品の中から、県児童画展の最高賞である「児童画展賞」に選ばれました。（各学年1点ずつしか選ばれない賞です。）

生活科の時間に自分たちが育てたひまわりを題材にして、そのひまわりと一緒に友達と仲良く遊ぶ様子が色彩豊かにびのびと描かれています。（作品は12/5福島民報に掲載されています。ご覧ください。）受賞、おめでとうございます！

これからも、いろいろな分野での半田っ子の活躍が楽しみです。

